

令和8年度 中野市二十歳を祝う会



中野市魅力発信 VTuber
信州なかの

とき 令和8年5月4日(月・祝)
ところ 中野市市民会館【ソノラホール】

中野市・中野市教育委員会・中野市二十歳を祝う会実行委員会



次 第

午後 1 時 00 分 : 式典	司会	飯野 美紗子
1 開会の言葉	中野市教育委員会教育長	柴本 豊
2 式 辞	中野市長	湯本 隆英
3 祝 辞	中野市議会議長	塚田 一夫
	長野県議会議員	丸山 栄一
	長野県議会議員	小林 東一郎
4 代表挨拶	二十歳代表	田端 彩音
5 閉会の言葉	実行委員	江本 慧

午後 1 時 35 分 : 思い出ビデオ上映

午後 2 時 05 分 : 記念事業「実行委員企画 O×クイズ大会・敗者復活抽選会・二十歳の主張」

午後 2 時 45 分 : 記念撮影(小ホールにて撮影)

※撮影順は以下のとおりです。2つのグループに分けて行います。午後4時ごろ終了予定。

1 南宮中学校区A	中町区、西町区、東町区、松川区、普代区、東松川区、一本木区、栗和田区
2 南宮中学校区B	西条区、上小田中区、下小田中区、東吉田区
3 南宮中学校区C	日野地区、延徳地区
4 豊田中学校区	豊田地区

1 中野平中学校区A	西江部区、東江部区、泉区、岩船区
2 中野平中学校区B	片塩区、七瀬区、吉田区、長嶺区、高丘地区
3 高社中学校区A	平岡地区
4 高社中学校区B	長丘地区、科野地区、倭地区





未来を担う、二十歳を迎えられた皆様へ

中野市長 湯本 隆英

二十歳を迎えられました皆様、誠におめでとうございます。
中野市民を代表して、心からお祝いを申し上げます。

また、今日の日を迎えるまで、深い愛情をもって皆様に育てられてこられたご家族の皆様、そして折々に導き、支えてこられた諸先生方や地域の皆様に対しましても、深く敬意と感謝の意を表します。

皆様一人ひとりが持つ個性や可能性、そして未来への志は、社会にとってかけがえのない財産であり、これからの時代を担う大きな力があります。

これからも自らを磨き続け、若い感性と行動力をもって様々な課題に果敢に挑みながら、さらなる成長を遂げられることを期待しております。

そして、人との出会いや縁を大切にしながら豊かな感性を育み、家族、友人、恩師といった多くの方々から受けた愛情を、身近な方々や次の世代へと与え、受け継いでいただくことを願っております。

さて、中野市では、令和8年度を初年度とする「第3次中野市総合計画前期基本計画」を策定しました。本計画の基本構想では、将来都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」を継承しつつ、「移住・定住の促進」をはじめとした人口減少対策を明確に位置付け、雇用創出と地域経済の振興等を進め、女性や若者にも選ばれるにぎわいと活力にあふれるまちづくりを目指します。また、若い世代の皆様が安心して将来を描けるよう、家庭や地域で子育て・子育ちができるまちづくりを「子どもど真ん中」で一層進めてまいります。

皆様の中には、大学等への進学や就職により、中野市から離れて生活されている方も多いことと思いますが、将来、「ぜひ中野市に帰ってきたい！」とお願いいただけるような「住みよさで選ばれる『薔薇色のまち』なかの」の実現に向け、皆様とともに取り組んでまいります。

結びに、皆様の前途のご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。





未来へ羽ばたけ

中野市議会議長 塚田 一夫

二十歳という人生の節目を迎えられた皆様の門出をお祝いするとともに、これまで深い愛情を持ってお子様を育ててこられたご家族の皆様に対し、心からお喜びを申し上げます。

皆さんが二十歳という節目を迎えられたのは、周囲の支えと、皆さん自身の努力の積み重ねがあったからです。

二十歳は、人生の大きな転機であり、社会の一員として新たな責任を担う出発点でもあります。自らの意思で道を選び、未来を切り拓いていく力を本格的に発揮する時期が、いよいよ始まります。この題名の「未来へ羽ばたけ」には、皆さん一人ひとりが持つ可能性を信じ、恐れずに挑戦し、大きく羽ばたいてほしいという願いを込めました。

これからの人生には、順調に進む日もあれば、思い通りにいかず悩む日もあるでしょう。しかし、困難に向き合い、乗り越えた経験は、必ず皆さんの力となり、未来を支える大きな糧となります。どうか失敗を恐れず、挑戦する心を忘れずに歩んでください。そして、周囲の人とのつながりを大切にし、互いに支え合いながら進むことで、より豊かな人生が開けていくはずです。

本日は、大人になった自分を実感しつつ、家族への感謝とともに、これからの人生が、素晴らしいものであることを願っています。

結びに、皆さんのご健康とご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。





夢の実現に向けて

長野県議会議員 丸山 栄一

二十歳を迎えられた皆様に対し、心からお祝いを申し上げます。

現在、「ブーカの時代」で先が見通せない世の中ですが、皆さんのような若い方々の挑戦を受け止めてくれる時代でもあります。

これからの人生には、たくさんの選択肢が広がっています。

その中で何を選び、どのように生きていくのかは皆さんの手の中にあります。

夢を持つことは素晴らしいことですが、それを達成するためには、まず一歩踏み出す勇気が必要です。

皆さんがこれから進んでいく道は、決して平坦ではないかもしれませんが、しかしその一步一步が未来を作り、次第に大きな成果に繋がっていくことでしょう。

新しい時代を切り開いていくために、大きな可能性に満ちた皆さんが、夢の実現に向けて挑戦し活躍することを期待しています。

日本資本主義の父と言われた渋沢栄一の夢七訓では、「夢なき者は理想なし、理想なき者は信念なし、信念なき者は計画なし、計画なき者は実行なし、実行なき者は成果なし、成果なき者は幸福なし、ゆえに幸福を求める者は夢なかるべからず」とあります。

若いころから、常に前向きに物事を考え、実行してきたからこそその言葉であり、幸福を求めるならば、夢を持たなければならない、と説いています。

夢はビジョンになり、ビジョンは目標になっていくと思います。皆さんも、真実を見つめ、理想を追い求め、何事にもチャレンジと努力の精神を持ち、失敗を恐れず果敢に自分の夢に挑戦してください。

若者らしくエネルギッシュに、そして高き理想をもって、夢に向かって力強く邁進されますことをお祈り申し上げます。





若い人への期待

長野県議会議員 小林 東一郎

20歳を迎えられました皆様、おめでとうございます。

JICA 海外協力隊員としてモンゴルの病院に2年間派遣された、理学療法士の難波菜摘さんの活動報告を聞く機会がありました。

難波さんは信州大学で学び県内の病院に5年間勤務した経験と専門性を生かした活動ができると考え、参加を決めたといいます。主な活動内容は、①現地の理学療法士とともに患者の治療にあたり技術を伝える、②医師や看護師にリハビリの大切さを伝える、③地域住民や患者に自主トレーニングや予防の大切さを伝えることでした。

派遣先の病院にはリハビリに必要な器具等が揃っているものの、日本であれば手術等の処置の直後からリハビリが始まるのに、患者のケアは家族任せで、運動による健康回復に目が向いていないのか医師もリハビリの大切さを知らない、理学療法士も経験がなく患者の症状を考えての治療がされていないなど、戸惑いに直面したといいます。健康格差に無力感を感じ、現場を変えなければと感じたとしています。

難波さんは日本に帰国中に、自身が所属する県内の病院に派遣先の医師等を招き、交流を進めています。単発ではない継続した支援のあり方を考えなければいけないと感じるとも話してくれました。

いま世界では、戦乱により多くの命が失われています。貧困に苦しむ人が大勢います。私たちが普通と感じている暮らしのあり様がずっと続けられるのかといった疑問もあります。しかし、そのような不透明な未来を切り開く力を持っているのは若い人たちです。皆様がこれからも感性を磨き、仲間と協同しながら前に進まれることを期待いたします。





昭和百年を迎えて

中野市選挙管理委員会委員長 傳田 武彦

20歳を迎えた皆様、おめでとうございます。皆様の大切な節目に立ち会えることは大変光栄なことです。

令和8年は昭和元年から数えて100年目を迎えます。昭和の時代は、第2次世界大戦の敗戦から未曾有の激動と変革、苦難、復興の時代でした。昭和20年、その敗戦から得た民主主義を昭和・平成・令和と維持することで、自国のみならず、世界に貢献できる現在の日本を築き上げてきました。

そして昨年第2期トランプ政権の出現によって、世界の情勢が大きく変わろうとしています。民主主義社会と独裁主義社会の対立構図が今までのような図式では語れなくなり、国際秩序が混乱してきているのが実情です。日本の立ち位置をどう考えたらいいのか非常に難しい選択を迫られる場面が多くなるだろうと想像できます。

私たちが生きている日本は、前述のように民主主義が浸透し、国民が主権（最高の権力）をもって政治を行っています。憲法さえ逸脱しなければ、自由に発言し、自由に行動できます。これから先の人生を自由に生き、そして人口減少による未知の時代を創造的に築いていくためには、民主主義を持続させていかななくてはなりません。

その民主主義を根底から支えるものが、選挙というシステムです。すでに18歳で選挙権を手に入れた皆さんは、実際に投票をされたでしょうか？どうかこの大切な権利を放棄せずに、民主主義を維持させるために自分の考えをしっかり示し、持続可能な理想の社会を築き上げていくことをお願い申し上げ、お祝いの言葉といたします。





「常にチャレンジ」の心を胸に ～二十歳を迎えられた皆さんへ

中野市教育委員会教育長 柴本 豊

二十歳を迎えられました皆さん、ならびにご家族の皆さんに、心からお祝いを申し上げます。

本日、めでたく「二十歳を祝う会」を迎えられ、明るい希望と人生への期待に胸をふくらませておられることと、心からお慶び申し上げます。

さて、本年2月にはミラノ・コルティナ冬季オリンピックが開催され、冬季大会としては史上最多となる24個のメダルを獲得するなど、日本人選手の活躍が記憶に新しいところです。皆さんが生まれた20年前、2006年にもトリノ冬季オリンピックが開催され、日本中が大きな感動に包まれました。中でも、フィギュアスケートの荒川静香選手が披露した美しい演技と、世界の舞台上で金メダルを獲得した姿、そして「イナバウアー」という言葉が広く知られるようになったことは、今も多くの人の記憶に残っています。

荒川選手は「失敗する不安…だけど常にチャレンジ。」という言葉を残していますが、長年の努力を積み重ね、重圧のかかる大舞台上で自分の力を発揮する姿は、挑戦することの尊さを私たちに教えてくれました。

皆さんは、感染症の流行や自然災害、国際情勢の変化など、予測困難な時代の中で学び、成長してきました。二十歳は、社会の一員として、自ら考え、判断し、行動していかなければならない年齢です。結果だけにとらわれることなく、挑戦する過程を大切にしながら、それぞれの道を歩んでください。

結びに、これまで皆さんを温かく支え、見守ってこられたご家族や恩師、地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、希望をもって未来へ踏み出されることを心より願い、お祝いの言葉といたします。





輝く未来へ

中野市中学校長会代表
高社中学校長 武居 和紀

二十歳という節目を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今日という日は、皆さんがこれまで積み重ねてきた歩みを確かめ、さらに広い世界へと想いを馳せる大切な節目です。

今、皆さんはそれぞれの場所で、自分なりの答えを探しながら一歩ずつ進んでおられることでしょうか。すでに社会の一員として自らの道を切り拓いている人、専門的な学びを深めている人、あるいは将来に向けて自分を模索している人。どのような道を歩んでいても、皆さんがこれまでに出会い、悩み、乗り越えてきた経験のすべてが、今の皆さんの確かな力となっています。

これからの人生において大切にしてほしいのは、自分自身の価値観を信じ、自らの選択に誇りを持つことです。自由な未来が広がっているからこそ、時には判断に迷うこともあるかもしれません。しかし、どのような状況にあっても、自分らしさを失わず、誠実に物事に向き合う姿勢を忘れないでください。日々の誠実な積み重ねは、いつか必ず皆さん自身の揺るぎない自信へとつながっていきます。

新たな門出に際し、言葉を贈ります。

『自分自身の良さを信じ、一歩ずつ前へ』

人との比較ではなく、皆さんの中にしかない強さや優しさを大切にしてください。

皆さんのこれからの歩みが、温かな光と喜び、そして多くの幸せに包まれることを心より祈念し、お祝いの言葉といたします。





令和8年度 中野市二十歳を祝う会対象者数

(令和8年2月1日現在)

地区名	男	女	計
中野	85	62	147
日野	7	7	14
延徳	10	20	30
平野	39	38	77
高丘	25	14	39
長丘	9	5	14
平岡	18	17	35
科野	7	5	12
倭	5	3	8
豊田	12	12	24
計	217	183	400

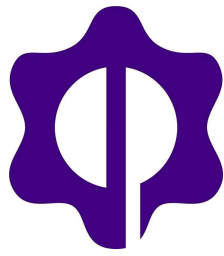
【記念事業】 実行委員企画「O×クイズ大会・敗者復活抽選会・二十歳の主張」

協力者一覧 (50音順・敬称略)

一般財団法人信州中野ふるさと公社、高野辰之記念館、長野県労働金庫中野支店、中山晋平記念館

ご協力いただき誠にありがとうございました！





中野市民憲章



うるわしき山々 水清く 流れ逢いよる千曲川

大地は豊かに実りを産みだし 太古より歴史文化の息づく中野市です

わたくしたちは この中野市に生きる幸せと誇りをもって

さらに住みよく 働きやすく 心豊かに過ごせるまちづくりを願い

憲章を定めて 進みます

- 花咲き 鳥うたい 緑あふれる 環境をまもる まちをつくります
- 心と体をととのえ 安全で 創意をいかして働ける まちをつくります
- 笑顔あふれ あいさつゆきかう ふれあいのある まちをつくります
- 子どもも大人も さそいあって 共に学びあう まちをつくります
- 音楽を愛し 伝統を重んじ 文化の香る まちをつくります

平成 22 年 4 月 1 日 制定

市の花「バラ」、市の花「シャクヤク」
市の木「リンゴ」、市の木「もみじ」
市の鳥「チョウゲンボウ」
(平成 20 年 4 月 1 日告示)